

音楽学部声楽科・大学院音楽研究科オペラ専攻教員の公募について

1. 募集人員 准教授(特定教員) 1名
2. 所属・専門等 音楽学部声楽科、大学院音楽研究科オペラ専攻(ソプラノ)
3. 職務内容
(雇入直後)
 - (1) 学部及び大学院音楽研究科における声楽実技レッスン、オペラ総合実習、研究指導等
 - (2) 授業以外での学生指導・学生相談
 - (3) その他の大学運営業務(変更の範囲) (1)については本学のカリキュラムの範囲での変更がありうる。
※本職は、通常の教員とは異なり、特定された職務内容及び範囲のみ。
4. 採用予定時期 令和9年4月1日
5. 任期 採用にあたっては、定年(満67歳)を上限として、准教授(特定教員)は5年の任期制(更新無し)が適用される。
6. 給与 本学規定による(年俸制)。
※本職に特定された業務内容及び範囲に基づき、支給形態・給与額を決定する。
※年俸目安額: 400万円~500万円(基本の業績給を含む)
規定により、追加の業績給を支給することがある。
7. 勤務場所
(雇入直後)
東京藝術大学上野キャンパス(東京都台東区上野公園12-8: JR上野駅から徒歩約10分)及び
東京藝術大学千住キャンパス(東京都足立区千住1-25-1: JR北千住駅から徒歩約5分)
(変更の範囲) なし
8. 就業時間 専門業務型裁量労働制
9. 休日 本学規定による。
10. 社会保険等 文部科学省共済組合
11. 応募資格 下記の各項を満たす者
 - (1) 修士以上の学位を有する者もしくは同等以上の実績を有する者
 - (2) 声楽又はオペラの分野において、優れた研究業績(演奏実績を含む)を有する者
 - (3) 採用後、上野キャンパス及び千住キャンパスに通勤可能な範囲に居住できること
 - (4) 国籍は問わない、但し授業及びその他の業務に支障のない日本語能力を有すること
12. 選考方法
 - (1) 第一次選考: 書類審査 令和8年9月初旬。結果は書面もしくはメールにて通知する。
 - (2) 第二次選考:
 - ① 演奏審査 *伴奏楽器はピアノとし、伴奏者は同伴すること。
 - ② 模擬レッスン(15分程度) *レッスン学生は本学が準備する。
 - ③ 小論文(1,000字程度) *題目は「今後の音楽の教育に対する抱負
-大学教員の立場に立って-」とする。

(次頁に続く)

④ 面接

- ※第二次選考は令和8年9月11日（金）に実施予定。
- ※詳細は第一次審査結果通知時に通知する。
- ※第二次選考に要する旅費等の費用は自己負担とする。
- ※審査内容等の選考経過は一切公表しない。

13. 提出書類

(1) 履歴書（本学指定の様式）

<https://www.geidai.ac.jp/general/recruit> に掲載している。

(2) 演奏活動等業績書（演奏実績・コンクール受賞歴等、A4サイズ、書式自由）

(3) 最終学歴を証明する書類（卒業・修了証明書）

(4) 本人の演奏を録音した、CD・DVDなど、または動画をYouTube等にアップロードしたURLを、計2点まで提出すること

※汎用機器で再生可能であることを確認したもの、収録日時を明記

(5) 第二次選考で演奏する曲目のプログラム（20分程度、A4サイズ、書式自由）

※ドイツ語を含む3カ国以上の言語による歌唱

※提出された曲目の中から、当日こちらで演奏曲を指定する場合がある。

※提出書類の返却を希望する場合は、返却用の返信用切手・封筒（必要な額の切手を貼付、返送先を明記した封筒）を同封すること。

※提出書類は教員採用に関する業務・連絡・手続のみに使用し、それ以外の目的に使用することはない。

14. 書類提出先

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8 東京藝術大学音楽学部庶務係 宛

※提出書類は、書留郵便、レターパック（赤色のもの）等の配達記録が残りがつ信書の送付が可能なサービスを利用して送付し、封筒の表面に「オペラ専攻教員応募書類在中」と朱書きすること。

15. 書類提出期限

令和8年8月21日（金）17時までに**必着（厳守）**のこと

※書留郵便、レターパックプラス（赤色のもの）等の配達記録が残りがつ信書の送付が可能なサービスを利用した送付物のみを受理する。持参不可。

16. その他 本学は敷地内全面禁煙である。

以上

【本件に関する問合せ先】

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8 東京藝術大学音楽学部庶務係（担当：水島）

電話 050(5525)2302 FAX 03(5685)7784

E-mail: ms-shomu@ml.geidai.ac.jp